

大洲病院ニュース

OZU CITY HOSPITAL NEWS

発行：市立大洲病院

編集：広報委員会

〒795-8501

大洲市西大洲甲570番地

TEL0893-24-2151

FAX0893-24-0036

食中毒・感染症にご注意を！

備えて励行！
予防対策

手洗い

石けん液で
こまめに手洗いを
行ないましょう



手についたウイルスを洗い流します

手指消毒

手洗い後、
手指の消毒も
行ないましょう



手洗い後に行なうとより効果的です

うがい

日常的にうがいを
行ないましょう



喉についたウイルスを洗い流す効果があります

マスク

せき・くしゃみには
マスクをつけましょう



飛沫感染を防ぐと共に、鼻や喉を乾燥から守ります

市立大洲病院の理念

患者様に信頼される良質で安全・安心な医療を提供し、地域社会に貢献します。

〈第15号の主な内容〉

- 食中毒・感染症にご注意を …………… 1 P
- 病院災害対策マニュアル改訂 …………… 2 P
- 救急看護認定看護師紹介 …………… 2 P
- 病院改革プラン点検評価公表 …………… 3 P

- 世界糖尿病デー …………… 3 P
- 健康相談会のご案内 …………… 3 P
- 診療体制のお知らせ …………… 4 P
- せきエチケットしてますか …………… 4 P

市立大洲病院公式ホームページ

<http://www.shikoku.ne.jp/och/>

市立大洲病院災害対策マニュアルを改訂しました

いつでもどこでも起こりうる災害による病院機能被害を最小限にとどめ、市民の皆様へ安全・安心な医療を継続して提供するとともに、医療救護活動拠点として必要とされる災害医療を迅速かつ的確に提供することは、公立病院である市立大洲病院の責務と考えています。

大洲病院では、「東日本大震災」を踏まえ、このたび「市立大洲病院災害対策マニュアル」を全面的に見直しました。改訂マニュアルでは、災害ごとの業務継続計画（BCP）を柱とする「災害対策」と災害現場及び院内での「医療救護活動」についての行動計画を定めています。



《地震災害が発生した場合の大洲病院の行動計画》

① 災害発生後

大規模な災害が発生した場合は、全国の医療機関から多くの「災害時派遣医療チーム（DMAT）」が派遣されます。県立中央病院の「統括災害医療コーディネータ」と大洲病院の「災害医療コーディネータ」が連絡調整し、DMATによる医療救護活動を実施することとなります。

しかし、DMATが医療救護活動を開始するまでには、ある程度の時間を要することから、DMAT到着までの間は、大洲病院で速やかに「医療救護班」を編成し、市災害対策本部の指示する救護所で災害救護に従事することとします。

同時に、大洲病院への傷病者等の受け入れのための「院内医療救護班」も速やかに編成し、傷病者の受け入れ態勢を整えます。

② DMAT到着後

DMATが災害現場に到着し、医療救護活動を本格的に開始した段階で、大洲病院は傷病者等の受け入れに専念することとし、病院内で搬送された傷病者の「トリアージ」を行い、判定区分に応じた医療救護を行います。

トリアージとは？

大災害が発生した場合には、重症・軽傷を問わず多数の傷病者が発生します。このような場合の医療対応は、傷病者の重症度と緊急性を速やかに判断し、処置や搬送の優先度を定めることが重要です。

その優先度を決定するための手法が「トリアージ」であり、限られた医療資源を最大限有効に使って、1人でも多くの傷病者を助けようとする集団災害医療に欠かすことのできない重要な仕事です。

トリアージのための道具として、「トリアージタグ」が使われます。このタグを患者に付けることにより、その傷病者の緊急度・重症度が一目で判別でき、カルテとしても利用されます。



◆タグと優先順位◆			
緊急	赤	最重症・増悪傾向	
準緊急	黄	短期間なら待機可	
治療保留	緑	軽傷・通院加療可	
死亡	黒	死亡・回復見込無し	

「救急看護認定看護師」紹介

大洲病院では、医師の負担軽減と救急医療体制の改善を図るため、県の補助事業を活用し「救急看護認定看護師」を養成しました。



認定看護師とは…日本看護協会の認定審査に合格し、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる看護師です。

救急看護認定看護師

向井直基

私は、6ヶ月間の教育課程研修を終え、認定試験に合格し、今年7月に救急看護認定看護師として登録されました。

救急領域は時、場所を選ばず発生し、対象は多種多様な疾病であるため、迅速で的確な判断が求められます。今後は、学んだ看護技術と知識を用いて、救急医療現場での患者様・ご家族に対する質の高い看護実践の提供と、それらを院内及び地域に伝え、院内外の救急看護の広がりに貢献していきたいと考えています。

医師不足をはじめとした様々な問題を抱える大洲喜多救急医療圏において、地域医療の向上に関わるよう努めたいと思います。

病院改革プラン点検評価(平成23年度決算)を公表します

市立大洲病院では、本院がその役割や機能を十分に果たし、経営基盤の強化、経営の安定を継続していくことを目的に「市立大洲病院改革プラン」を策定し、地域医療の安定的かつ継続的な提供に取り組んでいるところです。

平成23年度決算に伴い、病院改革プランの点検・評価を大洲市病院事業経営審議会において実施いたしましたので、実績数値の概要を公表いたします。なお、詳しくは当院ホームページをご覧ください。

< <http://www.shikoku.ne.jp/och/> >

《主な指標の検証》

- 経常収支比率** 新たな施設基準取得による増収、経費圧縮による支出削減に努めたものの、外来患者数が大幅に減少したため医業収益が悪化し、97.7%と昨年度を0.2%下回っています。
- 職員給与費比率** 医業収益が減少しているため職員給与の比率が上昇し、昨年度より1.4%増となっています。固定経費であるため、医業収益が低下している現状では目標達成は困難な状況にあります。
- 材料費・薬品費比率** 目標達成はできていないものの、比率は年々低下し目標値に近づいています。薬品については、化学療法等の高額な薬剤の使用が増加傾向にあるため、減少率が低い状況です。
- 病床利用率** 昨年度に比べ0.8%増加していますが、常勤医師不足、眼科常勤医の不在、産婦人科・小児科休止下では達成困難な状況です。
- 企業債残高** 平成20年度より資本投資を抑制し企業債残高を減少させているため、目標より大幅な削減に成功しており、今後も減少が見込まれます。

◇経営効率化に関する数値◇

項目	23年度	
	目標	実績
経常収支比率	100.2%	97.7%
職員給与費比率※	43.3%	47.1%
病床利用率(一般)	71.5%	64.2%
医業収支比率	102.8%	98.4%
外来患者1人1日当たり収入(円)	15,200	17,178
入院患者1人1日当たり収入(円)	36,000	34,596
材料費比率※	37.0%	37.3%
薬品費比率※	26.8%	27.8%
企業債残高(百万円)	3,138	2,964

注) ※は医業収益に対する各経費の割合

◇病院機能に係る数値◇

項目	目標	23年度
		実績
紹介患者数	1,880	1,873
手術件数	700	544
救急搬送患者数	690	673
地域連携室紹介(他院へ)	350	579
地域連携室紹介(他院より)	150	376

- 紹介患者数・地域連携紹介** 地域連携室を通じた診療情報の提供等の紹介は、年々増加しており、医療連携の機能は充実されてきています。
- 救急搬送患者数** 「大洲喜多休日夜間急患センター」により時間外患者数自体は減少傾向にありますが、救急搬送患者数は昨年度とほぼ同程度で推移しています。

《11月14日は世界糖尿病デー》

世界糖尿病関連イベント

健康相談会のご案内

糖尿病は一般的に死に至る病気との認識は薄いですが、世界で年間実に380万人以上が糖尿病の引き起こす合併症などで死亡しています。糖尿病の全世界的脅威を認知するために、11月14日を「世界糖尿病デー」として指定しました。

現在、日本では40歳以上の3人に1人が糖尿病又は糖尿病予備軍であるという状況です。糖尿病が原因の死者も年間約1万人以上となる中、実際に治療を受けている患者は約247万人に留まっています。これは、糖尿病には痛みなどの自覚症状が少ないことから、疑いがありながらそのまま治療を受けないケースが多くあることが、その要因と考えられています。

- 日時 **11月11日(日)** 午前9時～午前12時頃
- 場所 たいき産直市「愛たい菜」(東大洲)
- 主催 八幡浜・大洲糖尿病チーム医療研修会
- テーマ 今日からできる生活習慣改善(糖尿病を中心として)
- 内容 健康チェック(血圧・血糖・腹囲測定、BMI・標準体重計算)、日常生活相談、アンケートの実施



昨年の健康相談会の様子

医師、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師、理学療法士などの医療スタッフが、ご不明な点にも優しくお答えします。

お気軽にご参加ください。

診療体制のお知らせ

診療科/曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	1 診	谷 口	谷 口	谷 口	谷 口
	2 診	中 西	中 西	徳本(肝臓外来) (第2,第4)	中 西
	3 診	今 峰		今 峰	小 幡
神経内科	1 診	休 診	休 診	休 診	岩城(月2回)
外科	1 診	李	李	手術日 (予約のみ)	李
	予約・検診	土 居	土 居		土 居
整形外科 <small>※初診は、 午前10時30分から 診療開始</small>	初 診	間 崎	間 崎	田 口	手術日 (休 診)
	再 診	田 口	田 口	間 崎	
泌尿器科 <small>※6</small>	1 診	佐藤武	佐藤武	佐藤武	佐藤武
	2 診	佐藤秀	佐藤秀	佐藤秀	沢 田
眼科 <small>受付午前10時30分まで</small>	1 診	休 診	愛大医師	休 診	休 診
耳鼻咽喉科	1 診	田 口	休 診	富 所	休 診
皮膚科	1 診	休 診	佐 山	休 診	宇都宮

- ※1 診療受付時間は、午前8時15分から午前11時30分までです。
 - ※2 緊急手術等により受付時間を繰り上げる場合があります。
 - ※3 休診日は、土曜、日曜、祝日および年末年始です。
 - ※4 担当医師の変更、休診の場合がありますので、事前に電話でお問い合わせください。
 - ※5 整形外科の毎月第二火曜日は、愛媛大学 三浦教授による膝専門外来があります。
 - ※6 泌尿器科の診療時間は透析・入院患者様対応のため、1診は9時45分、2診は10時45分からの診療開始となります。
- 市立大洲病院 ☎0893-24-2151

せきエチケットしてますか？

「咳エチケット」とは、厚労省がインフルエンザの感染拡大を防ぐため呼びかけはじめたものです。もともとアメリカで提唱されていたものですが、新型インフルエンザ対策の中で日本でも取り入れられるようになりました。

- 咳・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
- 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- 咳をしている人にマスクの着用をお願いします。

インフルエンザ
予防のために
できること

- 外出後のうがいや手洗いを日常的に行いましょう。
- 十分に栄養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- 人ごみに出るときはマスクをしましょう。
- 流行期に入る前にワクチン接種を済ませましょう。

大洲喜多休日夜間急患センター
ご利用のお願い

急な発病などの軽症患者（一次救急）を受け入れる急患センターが、喜多医師会の全面的協力のもと、東大洲に開設されています。

大洲喜多休日夜間急患センターの適正なご利用をお願いします。

☎23-1156

- ① 普段から健康診断の積極的な受診に心がけ、「かかりつけ医」を持つようにしましょう。
- ② 診療体制の整っている通常の診療時間内に受診しましょう（コンビニ受診をなくしましょう）。